

アニー・ビトボル=エスぺリエス講演会

# デカルトと医学

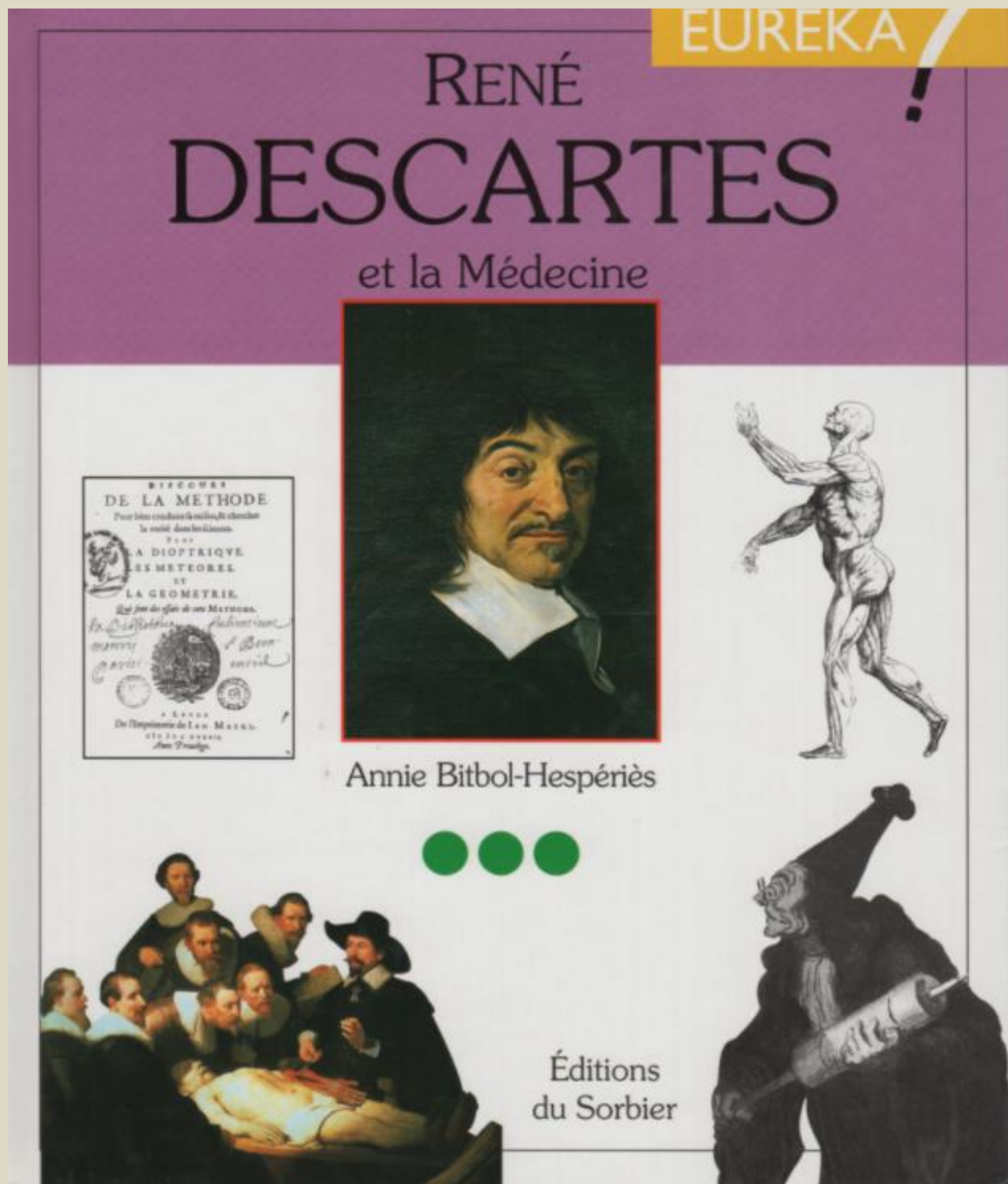
*Descartes et la pensée médicale*

2019年10月26日(土) 15時～16時30分

通訳付き、参加事前申込不要

会場:立命館大学 衣笠キャンパス 創思館403/404

<http://www.ritsumeai.ac.jp/accessmap/kinugasa>



Dr. Annie Bitbol-Hespériès: デカルトの医学研究の第一人者で、パリ・デカルト研究センター所属。研究書 *LE PRINCIPE DE VIE CHEZ DESCARTES* (1990)、テキスト校訂版 *René Descartes, LE MONDE, L'HOMME* (1996)、一般向け著作 *René DESCARTES et la Médecine* (1999) などの著作の他、各種論文集にルネサンスから19世紀に至る医学史関係のフランス語・英語の論文を多数寄稿。2017年刊行の『デカルト 医学論集』(法政大学出版局)のコンサルタントを務め、「序」を寄せている。現在、日仏共同作業によるアドリアン・バイエ『デカルトの生涯』全訳・注解の中心メンバー。

10月23日(水) 15時～16時30分、A.ビトボル=エスぺリエス、「バイエの『デカルトの生涯』(通訳付き)、日仏会館501会議室(東京渋谷区恵比寿)、事前申込不要

主催: 科研費・基盤研究「西欧17世紀におけるデカルト新哲学の成立及び発展に関する文化史的研究」、山梨大学医学部  
共催: 立命館大学生存学研究所

問合せ先: e-mail [BailletProject@protonmail.com](mailto:BailletProject@protonmail.com)